

お知らせ

1990年から2013年までに当院で消化管間質腫瘍(GIST)の治療を受けられた患者さんへ

消化管間質腫瘍(GIST)の臨床病理学的要因と分子標的薬の治療効果、予後に関する観察研究について

<研究の目的>

当教室では、「消化管間質腫瘍(Gastrointestinal stromal tumor; GIST)の臨床病理学的要因と分子標的薬の治療効果、予後に関する観察研究」と題する研究を行います。本研究は、患者さんのカルテを閲覧し、臨床所見、手術で切除された腫瘍組織の病理組織学的所見などと分子標的薬の治療状況や予後についての情報を抽出して、GISTにおける転移再発や生存に関わる因子、分子標的薬の治療効果予測因子について検討することを目的としています。

<研究の対象と期間>

1990年から2013年までに当院にて治療を受けられたGIST患者さんです。
研究期間は、平成23年11月10日(倫理委員会承認日)から平成27年11月30日の予定です。
(必要に応じて2年毎に延長)

<研究方法>

本研究は、患者さんのカルテを閲覧し、年齢、性別、腫瘍部位、腫瘍径、病理組織学的所見、c-kit遺伝子変異の有無、手術術式、転移再発の有無、分子標的薬治療の効果、投与期間、生存状態などの情報を抽出して、GISTにおける臨床病理学的因子と予後予測因子、分子標的薬の治療効果との関連を検討します。本研究は、治療介入は行わない既存の資料(カルテ)を用いた観察研究であり、本研究のために新たに人体試料の採取などは行いません。

<個人情報の管理>

本研究では、お名前など個人が直接同定される情報は収集いたしません。そのため個人情報が外部に漏れたり公表されることはなく、研究によって患者さん個人が不利益を受けることはありません。

<利益相反>

本研究は、費用を要さない研究であり、主任研究者及び分担研究者は利益相反の状態になりません。

本研究に関する問い合わせ、研究への不参加、何かご不明な点などがありましたら、いつでもご遠慮なく下記までご連絡ください。

連絡先：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

病 院 名 : 川崎医科大学附属病院
病院所在地 : 〒701-0192 岡山県倉敷市松島577
病院電話番号 : 086-462-1111 (内線26504)
電子メール : yamamura@med.kawasaki-m.ac.jp
主任研究者 : 川崎医科大学 臨床腫瘍学 山村 真弘